

事業概要シート

施策 0701 障がい者の自立支援の充実

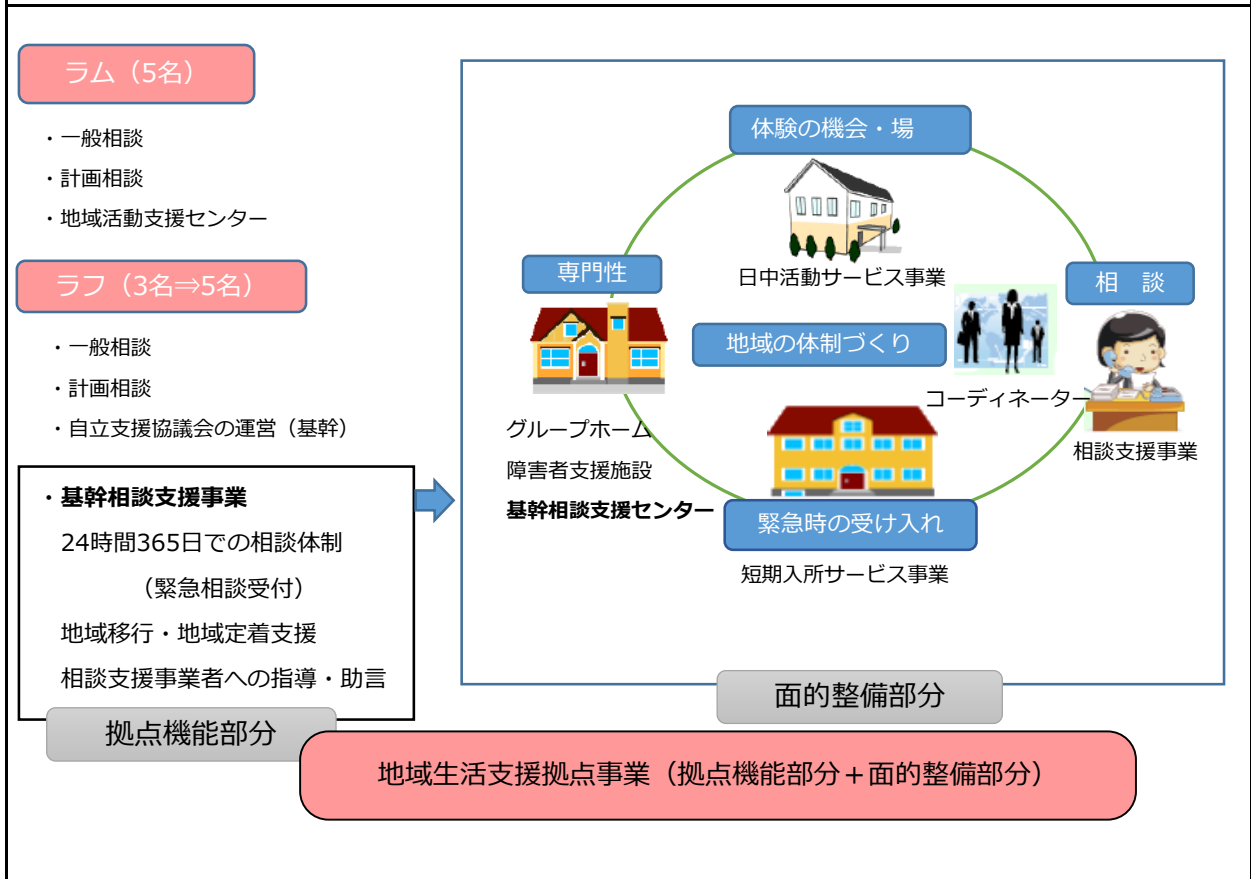
《》の金額 現年度当初・補正予算、前年度繰越額の合計
 ※ 補正予算要求時は今回の補正予算額を除く。
 ※ 次年度予算要求時は次年度繰越額を除く。

事業名	障害者相談支援事業	拡充	予算額	40,941 千円
				《 33,382 》千円
事業期間	平成9年度 ~	財源内訳	国庫支出金	10,402 千円
根拠法令要綱等	障害者総合支援法、地域生活支援事業実施要綱、大村市障害者生活支援事業実施要綱、大村市精神障害者地域生活支援事業実施要領		県支出金	5,192 千円
			地方債	千円
			その他	千円
			一般財源	25,347 千円

【事業の目的・概要・対象】

障害者が地域において自立した日常生活、社会生活を営むことができるよう、相談支援や権利擁護の援助を行う。

大村市社会福祉協議会に設置している障害者生活支援センター「ラフ」及び精神障害者地域生活支援センター「ラム」において、障害者及びその家族の様々な相談に応じ、関係機関との連絡調整を図りながら、生活全般を支援する。



【背景】

地域における自立した生活への意欲の高まりにより福祉のニーズが複雑・多様化していることに伴い、障害者及びその家族からの相談も複雑・多岐にわたっており、様々な関係機関と連携を取りながら、生活全般においてきめ細やかな支援を行う必要がある。

担当課	福祉保健部障がい福祉課	課長	原 和彦
担当者	池田 有希	問合せ先	0957-20-7306

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	H30 (実績)	R1 (計画)	R2 (計画)	R3 (計画)	R4 (計画)
①	登録者数（ラフ）	計画値 人	1535	1600	1600	1600	1600
②	登録者数（ラム）	計画値 人	460	470	470	470	470

【成果指標】

指標名		単位	H30 (実績)	R1 (計画)	R2 (計画)	R3 (計画)	R4 (計画)
①	相談件数（ラフ）	計画値 件	11,587	11,700	13,000	13,000	13,000
②	相談件数（ラム）	計画値 件	4242	4300	4500	4500	4500

【予算・決算】（千円）

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	合計
事業費	35,554	32,635	33,382	40,941	40,941	40,941	224,394
国庫支出金	9,132	6,796	7,609	10,402	10,402	10,402	54,743
県支出金	4,566	3,398	3,803	5,192	5,192	5,192	27,343
地方債							0
その他							0
一般財源	21,856	22,441	21,970	25,347	25,347	25,347	142,308
人件費	0	1,091	1,028	1,028	1,028	1,028	5,203
職員(人)	0.17人	0.15人	0.14人	0.14人	0.14人	0.14人	0.88人
時間外勤務(h)	0h	0h	5h	5h	5h	5h	20h
嘱託員(人)	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
フルコスト	35,554	33,726	34,410	41,969	41,969	41,969	229,597

妥当性 (市の関与)	障害者総合支援法の地域生活支援事業の一つとして市町村が行うべき事業であり、市の関与は必要である。
有効性 (施策貢献度)	障害者等が地域において自立した生活を行う上では様々な支援が必要であり、支援に関する相談、関係機関との連携は必要不可欠なものである。
効率性 (コスト)	相談支援を委託している相談支援事業所では、嘱託員を設置する等コスト削減に努めている。

1次評価	担当者意見のとおり
2次評価	一次評価のとおり